



2026年3月12日

各 位

会 社 名 ULSグループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 横山 芳成  
(東証スタンダード・コード 3798)  
問合せ先 取締役CFO 高橋 敬一  
電話番号 03-6220-1416

**『ULS コンサルティングとオーティファイ、AI 駆動型「ソフトウェア開発ライフサイクル」  
の標準化推進に向けたパートナーシップを締結』に関するお知らせ**

当社連結子会社の ULS コンサルティング株式会社は、2026 年 3 月 12 日付で掲題のプレスリリースを行いましたのでお知らせいたします。詳細につきましては、添付の報道発表資料をご参照ください。

なお、本件による 2026 年 3 月期の当社連結業績予想の変更はございません。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2026年3月12日

ULS コンサルティング株式会社

オーティファイ株式会社

【プレスリリース】

## ULS コンサルティングとオーティファイ、 AI 駆動型「ソフトウェア開発ライフサイクル」の標準化推進に向けた パートナーシップを締結

自律型 AI エンジニア「Devin」と AI テストエージェント「Autify Nexus」  
の連携により AI 駆動開発を加速

ULS コンサルティング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：横山芳成、以下 ULS コンサルティング）とオーティファイ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：近澤 良、以下オーティファイ）は、AI 駆動による「ソフトウェア開発ライフサイクル」の標準化推進に向けたパートナーシップ契約を締結しました。本契約により、ULS コンサルティングが国内展開を推進する自律型 AI エンジニア「Devin」と、オーティファイの AI テストエージェント「Autify Nexus」を組み合わせ、開発からテストまでを AI が主導する一気通貫の開発環境を構築します。両社は本パートナーシップを通じて、エンタープライズ企業における AI 駆動開発の品質保証プロセス変革を推進します。

生成 AI やコーディングエージェントの急速な進化により、ソフトウェア開発は大きな転換期を迎えています。従来数か月を要していた実装作業が AI の活用により数日～数週間に短縮される事例が増加し、開発工程の生産性は飛躍的に向上しています。

一方で、開発速度の加速は新たな課題をもたらしています。AI が生成するコードの量と速度が増大する中、テストや品質検証が従来どおり人手に依存したままでは、リリースサイクル全体のボトルネックとなり、品質リスクやリリース遅延の要因となります。特に大規模システムや基幹系システムの再構築プロジェクトでは、リスク管理やガバナンスの観点から、品質保証プロセスの見直しが必要となっています。

今回のパートナーシップは、両社の特性の異なる AI を組み合わせる「マルチエージェント」型の品質保証体制を構築し、AI 駆動開発の推進と品質保証の両立を実現することでこうした課題に応えます。

本パートナーシップに基づき、両社は以下の取り組みを推進します。

### 1. AI エージェント間連携による開発ワークフローの自動化

Devin が作成したコードに対し、Autify Nexus が自動で検証を実行する一気通貫の開発・テスト体制を構築します。実装 AI と検証 AI を分離することで、単一の AI では見落としやすいロジックの不整合やバグを検出しやすくなり、人間の介在を最小限に抑えながら高い品質基準を維持できます。異なる特性を持つ AI が相互に補完し合うことで、開発スピードと品質の両立を実現します。

### 2. AI 駆動開発に最適化した品質保証プロセスの設計

大規模システムや基幹系システムの再構築プロジェクトを対象に、AI 駆動開発に適した品質保証プロセスを新たに設計します。従来、テストは実装完了後の「後工程」と位置づけられてきましたが、Devin の導入による実装速度の飛躍的な向上により、AI が開発と並走しながら品質を作り込む体制への転換を支援します。

### 3. エンタープライズ水準の品質ガバナンス強化

大企業の厳格なリリース基準に準拠するため、AI による「職務分掌」を確立し、検証プロセスの透明化とトレーサビリティの確保を目指します。独立した検証プロセスによる客観的なエビデンスを保持することで、AI 活用における説明責任（アカウンタビリティ）を果たすための管理体制整備を支援します。

本発表に先立ち、両社は発起メンバーの一員として「AI 駆動開発コンソーシアム」を設立し、協働してきました。今回のパートナーシップは、「生成 AI を前提とした新たな開発スタイルである AI 駆動開発の啓蒙と知見共有を通じて、国内企業全体の競争力強化とイノベーション創出に貢献する」という同コンソーシアムの活動目的とも連動するものです。今後は幅広い業種のエンタープライズ企業を対象に、基幹系システムの再構築や大規模開発プロジェクトへの AI 駆動開発の実践的な導入と定着を支援します。AI 駆動型のソフトウェア開発ライフサイクルの確立を通じて、IT 人材不足が深刻化する日本市場においても、企業が持続的に高品質なソフトウェアを提供できる環境の構築を目指します。

ULS コンサルティング株式会社 取締役副社長 桜井 賢一は以下のようにコメントしています。

「大企業を中心に『Devin』の導入が加速しており、開発現場における生産性は劇的に改善されています。その中で、多くのお客様から『テストの工数も AI によって最適化できないか』という声をいただけてきました。また、品質保証の観点から、実装とは異なる視点を持つ AI を利用したいという『マルチエージェント』へのニーズも高まっています。『Devin』と『Autify Nexus』の組み合わせは、まさにこうした期待に応えるものであり、既に導入を進めている企業様では確実な成果が出ています。今後は、テスト工程のみならず上流工程での活用も視野に入れ、AI 駆動開発をさらなる高みへと進化させてまいります。Autify 社の今後の製品展開にも大変期待しています。」

オーティファイの代表取締役 CEO 近澤良は次のようにコメントしています。

「コーディングエージェントの普及に伴い開発が急加速している一方で、品質保証がそのスピードに追いつかなくなってきました。テストや検証を人手中心のままにしているのは、開発全体のボトルネックとなり、企業が求める品質基準を維持することは難しくなります。今回のパートナーシップは、開発の実装を担う AI と検証を担う AI を相互に補完させる『マルチエージェント型』の開発体制を実現させるものです。Autify は、AI が生成した成果物に対して第三者的な視点で品質を担保し、開発スピードを損なうことなく信頼性の高い製品リリースを可能にします。

私たちは、AI が開発の主役となる時代においても、人と技術でテストを変革し、品質を企業の力にします。ULS コンサルティングとの協業を通じて、エンタープライズ企業が安心して AI 駆動開発へ踏み出せる基盤を整備し、日本のソフトウェア開発のあり方そのものを進化させてまいります。」

## ULS コンサルティング株式会社について

ULS コンサルティング株式会社はお客様のビジネス変革・創出を成功に導くコンサルティングカンパニーです。ビジネスとテクノロジーに関する卓越した知見と、お客様とともにプロジェクトを推進する独自スタイルを特徴としています。2000 年の創業以来、ビジネスモデルの創出、事業戦略の立案、組織・業務の改革、システムの企画・開発、プロジェクトマネジメント、先端技術活用など多岐にわたるテーマを手掛けています。

公式ページ：<https://www.ulsconsulting.co.jp/>

## 会社概要

会社名	ULS コンサルティング株式会社
本社	〒104-6014 東京都中央区晴海 1-8-10 トリトンスクエア タワーX 14 階
代表者	代表取締役社長 横山 芳成
事業概要	戦略、オペレーション、テクノロジーに関するコンサルティングの提供
創業	2000 年 7 月 25 日
資本金	1 億円 (2025 年 3 月 31 日現在)

URL	<a href="https://www.ulsconsulting.co.jp/">https://www.ulsconsulting.co.jp/</a>
本件に関するお問い合わせ	ULS コンサルティング株式会社 コーポレートコミュニケーション室 TEL : 03-6220-1400 / E-Mail : <a href="mailto:pr@ulsconsulting.co.jp">pr@ulsconsulting.co.jp</a>

### オーティファイ株式会社について

オーティファイ株式会社は「技術の力で世界中の人々の創造性を高める」をミッションに掲げ、AI と人の総合力によって、要件定義からテストまでのソフトウェア開発ライフサイクルを一気通貫で支援する Quality Engineering プラットフォームを提供しています。「多様化するユーザーのニーズに即座に対応するために、開発に集中できる環境を作りたい」という想いから生まれました。オーティファイが開発・提供するプラットフォームは、AI へのチャット指示とノーコード操作で誰でも自動テストを作成できる「Autify Nexus」、品質における AI 活用のプロによるテスト構造化と現場自走化を支援する「Autify Pro Service」、生成 AI が大規模レガシーシステムを紐解き、プロセス全体の整合性を自律的に保ち続ける「Autify Genesis」の3つで構成されています。IT 人材の不足がますます深刻になる開発現場においても、人がより本質業務に集中し、高い生産性を維持し続けられる仕組みを実装します。

公式ページ：<https://autify.jp/>

### 会社概要

会社名	オーティファイ株式会社（日本支社）
本社	〒103-0004 東京都中央区東日本橋2丁目22-1 クロスシー東日本橋ビル6階
代表者	近澤 良
事業概要	AI を用いたソフトウェア開発・テスト支援プラットフォーム「Autify」の開発・販売
創業	2017年2月3日
URL	<a href="https://autify.jp/">https://autify.jp/</a>
本件に関するお問い合わせ	オーティファイ株式会社 広報窓口 Email : <a href="mailto:press@autify.com">press@autify.com</a>